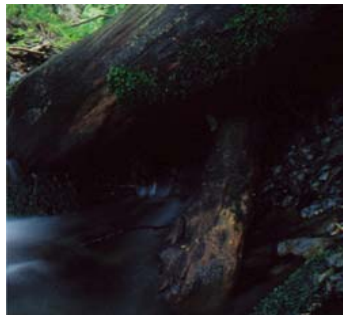


農林中央金庫
The Norinchukin Bank
2010年度第3四半期決算概要説明資料
2011年2月25日



～高水準の自己資本比率を維持し、目標経常利益水準を確保～

■ 経常利益1,847億円, 第3四半期(累計)純利益1,871億円

- 資金収支を着実に計上する中、与信関係費用は低減。通期での目標経常利益水準(2009年度から2012年度は500～1,000億円)達成に向け順調な推移。

■ 自己資本比率22.32%, Tier I 比率16.46%(速報値)

- 自己資本比率, Tier I 比率は各々2010年3月末比3.06%, 2.58%上昇。引き続き堅固な自己資本基盤を維持。

■ 有価証券等の評価差額は▲4,685億円

- 足元の金利上昇の影響を受けつつも、クレジット資産の改善が下支え。

～ 2010年度第3四半期(累計)の経常利益は1,847億円～

■ 通期での目標経常利益水準(500～1,000億円)達成に向け順調な推移

(単位:億円)	2009年度 第3四半期	2010年度 第3四半期	増減額	増減率
1 経常収益	10,368	8,679	-1,689	-16.3%
2 うち資金運用収益	5,751	5,320	-430	-7.5%
3 うちその他業務収益	2,130	1,277	-852	-40.0%
4 うちその他経常収益	2,393	1,968	-425	-17.8%
5 経常費用	9,042	6,832	-2,210	-24.4%
6 うち資金調達費用	5,060	4,230	-830	-16.4%
7 うちその他業務費用	1,138	1,519	381	33.5%
8 うち事業管理費	819	757	-62	-7.6%
9 うちその他経常費用	1,930	245	-1,685	-87.3%
10 経常利益	1,326	1,847	521	39.3%
11 特別利益	15	363	347	2,252.3%
12 特別損失	20	75	55	269.7%
13 税引前四半期純利益	1,321	2,134	813	61.6%
14 四半期純利益	597	1,871	1,273	213.1%

■ 経常収益は、利回りの低下や有価証券売却益の減少等により減収

➢ 有価証券売却益798億円(前年同期比▲952億円)

■ 経常費用は、金利低下による調達コストの低下と経済環境の落ち着きを反映した与信コストの低減により減少

➢ 有価証券償却394億円(前年同期比+10億円)

➢ 有価証券売却損888億円(前年同期比+473億円)

➢ 与信関係費用は325億円の収益計上

(うち特別利益の貸倒引当金戻入330億円, 前年同期は1,453億円の費用計上)

■ 以上の結果、経常利益、四半期純利益は、有価証券売却益の減少に対し、与信コストの低減が寄与することで、それぞれ増益

～ 安定的な調達基盤を背景としたポートフォリオ運営～

■ 総資産、純資産とも増加基調

(単位: 億円)	2010年 3月末	2010年 9月末	2010年 12月末
(資産の部)			
1 貸出金	130,380	123,903	137,278
2 有価証券	440,137	460,605	446,882
3 金銭の信託	65,556	79,981	82,539
4 現金預け金	21,803	10,114	8,557
5 その他	26,825	30,345	35,193
6 資産の部合計	684,703	704,950	710,450
(負債の部)			
7 預金	391,087	395,657	405,332
8 譲渡性預金	7,027	6,723	6,132
9 農林債	56,117	55,762	54,654
10 借入金	22,844	20,108	17,459
11 その他	168,310	184,630	184,646
12 負債の部合計	645,387	662,882	668,225
(純資産の部)			
13 資本金	34,259	34,259	34,259
14 資本剰余金	250	250	250
15 利益剰余金	8,185	9,019	10,114
16 その他	-3,377	-1,460	-2,398
17 純資産の部合計	39,316	42,068	42,225

■ 資産の部は、政府向け貸出金やコールローンなどの短期運用資産の増加により9月末比増加

■ 負債の部は、会員からの預金の増加により9月末比増加

■ 純資産は、その他有価証券評価差額金が減少したものの、四半期純利益の積上げにより、9月末比増加

～有価証券等の評価差額は▲4,685億円～

■ 足元の金利上昇の影響から9月末比での評価差額は減少

(評価差額 単位: 億円)	2010年 3月末	2010年 9月末	2010年 12月末	増減額 (9月末比)
【その他有価証券】				
1 株式	911	529	548	18
2 債券	-29	118	23	-94
3 国債	-4	134	38	-96
4 地方債	0	0	0	0
5 社債	-24	-16	-14	2
6 その他	-6,411	-4,440	-5,657	-1,216
7 外国債券	-453	508	-1,336	-1,844
8 外国株式	-29	-40	-59	-18
9 その他	-5,929	-4,909	-4,261	647
10 うち投資信託	-5,794	-4,818	-4,209	608
11 小計 ①	-5,529	-3,793	-5,084	-1,291
【その他の金銭の信託】				
12 その他の金銭の信託 ②	1,286	1,695	1,081	-613
【保有目的を変更した有価証券】				
13 その他有価証券から満期保有目的の債券へ変更したもの ③	-1,814	-1,025	-681	343
14 合計(①+②+③)	-6,058	-3,122	-4,685	-1,562

■ 足元の金利上昇を反映し、外国債券・その他の金銭の信託の評価差額が減少し、有価証券等の評価差額は9月末比▲1,562億円。

注 満期保有目的の債券の貸借対照表計上額と時価との差額は3,544億円(プラス)。
2010年12月末現在、単体ベース
出所: 農林中央金庫

～ 自己資本比率は健全な水準を維持 ～

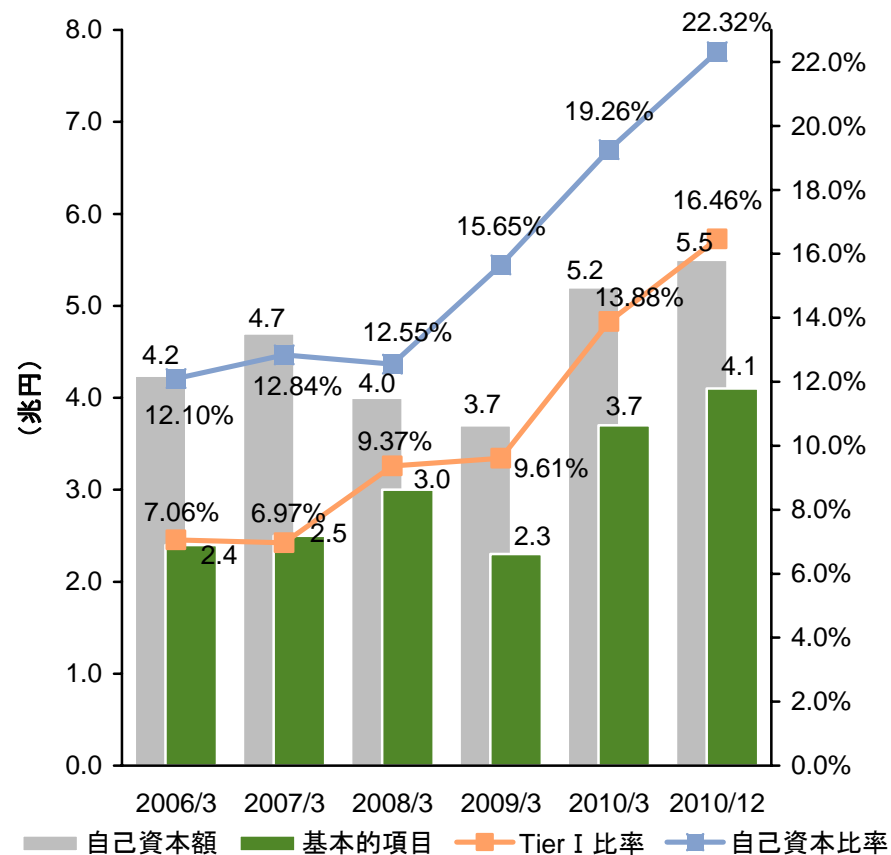
- 自己資本比率, Tier I比率は各々22.32%, 16.46%。高水準の自己資本基盤を確保

自己資本の内訳(単位:億円)

	2010年 3月末	2010年 12月末	増減
1 基本的項目(Tier I)	37,908	41,177	3,268
2 うち資本金および資本剰余金	34,509	34,509	-
3 うち利益剰余金	8,194	10,123	1,929
4 うち其他有価証券評価差額金	-4,066	-3,014	1,051
5 補完的項目(Tier II)	17,745	17,446	-298
6 うち永久劣後債務	14,860	14,860	-
7 うち期限付劣後債務および期限付優先出資	2,658	2,397	-260
8 控除項目	3,048	2,791	-256
9 自己資本額	52,605	55,832	3,226
10 リスク・アセット	273,075	250,042	-23,033
11 自己資本比率(国際統一基準)	19.26%	22.32%	3.06%
12 基本的項目(Tier I)比率	13.88%	16.46%	2.58%

注: 2010年12月末現在, 単体ベース
出所: 農林中央金庫

自己資本比率の推移



～ 証券化エクスポージャー(注1)(注2) ～

- 証券化商品のポートフォリオは①高格付の、②一次証券化商品(資産担保証券(ABS))が中心

1 商品区分別エクスポージャー

(単位: 億円)

	AAA	AA	A	BBB	BB+以下	合計	
						3月末比	
1 資産担保証券(ABS)	19,252	-	390	30	6	19,679	-5,634
2 住宅ローン担保証券(RMBS)(注3)	3,735	296	166	87	399	4,686	-807
3 商業用モーゲージ担保証券(CMBS)	755	707	793	777	458	3,491	-1,332
4 債務担保証券(CDO)	1,695	5,563	2,940	1,088	2,341	13,629	-4,370
5 ローン債務担保(CLO)	1,523	5,029	2,716	886	1,699	11,855	-3,831
6 証券化商品担保(注4)	151	415	182	164	604	1,518	-506
7 債券担保(CBO)他	20	119	41	37	37	255	-33
8 その他	-	-	-	1	681	682	-255
9 合計	25,440	6,567	4,289	1,984	3,887	42,170	-12,401

2 商品区分別評価差額・損失額

(単位: 億円)

	AAA	AA	A	BBB	BB+以下	合計		損失額(注5)
						3月末比		
10 資産担保証券(ABS)	-188	-	-16	0	-0	-206	136	-
11 住宅ローン担保証券(RMBS)(注3)	42	9	45	5	2	104	152	-11
12 商業用モーゲージ担保証券(CMBS)	-137	-40	-52	-77	-24	-333	118	-75
13 債務担保証券(CDO)	-28	-217	-289	-69	18	-586	467	134
14 ローン債務担保(CLO)	-29	-206	-304	-102	-28	-671	328	144
15 証券化商品担保(注4)	1	-2	-7	6	47	44	122	-16
16 債券担保(CBO)他	-0	-8	23	26	-	40	16	6
17 その他	-	-	-	-	-	-	-	-
18 合計	-312	-248	-313	-141	-4	-1,021	876	46

3 通貨別エクスポージャー

(単位: 億円)

	エクスポージャー	3月末比	評価差額		損失額(注5)	
			3月末比			
1	米ドル	29,360	-9,649	-591	587	39
2	ユーロ	6,002	-1,161	-301	217	79
3	英ポンド	320	-118	-12	6	-
4	円	6,486	-1,471	-115	64	-72
5	合計	42,170	-12,401	-1,021	876	46

注1: 証券化商品の定義は、バーゼルⅡにおける証券化エクスポージャーを基本とした内部定義による。サブプライム関連商品を含む。

注2: 証券化エクスポージャーは損失額、評価損失の反映後。一部のCMBSにおいてバーゼルⅢにおける特定貸付債権に含まれるエクスポージャーが証券化エクスポージャーと別に1,153億円あり(評価差額▲10億円、損失額▲14億円)。

注3: サブプライムRMBSを含む。米国住宅金融公社関連のモーゲージ担保証券を含まない。

注4: ABS-CDO, CDO of CDO's等の2次、3次証券化商品。サブプライムRMBSを含むABS-CDO, CDO of CDO'sを含む。

注5: 損失額は減損額と複合金融商品の当年度損益に含まれる評価損益との合計。

注: 2010年12月末現在、単体ベース

出所: 農林中央金庫

～ サブプライム関連商品, モノライン向け与信, レバレッジドローン等 ～

■ サブプライム関連商品へのエクスポージャーは849億円(損失額11億円, 評価差額151億円の反映後)

1. サブプライム関連商品への投資の状況(注1)(単位:億円)

(1) サブプライム住宅ローン担保証券(サブプライムRMBS:一次証券化商品)(注2)

	エクスポージャー		評価差額		損失額
	3月末比	3月末比	3月末比	3月末比	
1 AAA	229	-80	67	14	-
2 AA	31	-79	11	22	-
3 A	104	77	46	40	-
4 BBB	11	-25	4	17	-
5 BB+以下	399	7	2	28	-11
6 合計	776	-100	133	124	-11

(2) サブプライムRMBSを含むABS-CDO(二次証券化商品)(注3)(注4)

	エクスポージャー		評価差額		損失額
	3月末比	3月末比	3月末比	3月末比	
7 AAA	-	-	-	-	-
8 AA	-	-	-	-	-
9 A	-	-	-	-	-
10 BBB	6	-100	-0	-20	-
11 BB+以下	0	-42	0	-17	-
12 合計	6	-143	-0	-38	-

(3) サブプライムRMBSを含むCDO of CDO's(三次証券化商品)(注5)(注6)

	エクスポージャー		評価差額		損失額
	3月末比	3月末比	3月末比	3月末比	
13 AAA	-	-	-	-	-
14 AA	-	-	-	-	-
15 A	-	-	-	-	-
16 BBB	-	-	-	-	-
17 BB+以下	66	5	18	18	-
18 合計	66	5	18	18	-

(4) サブプライム関連商品計 ((1)~(3)の合計)

	エクスポージャー		評価差額		損失額
	3月末比	3月末比	3月末比	3月末比	
19 AAA	229	-80	67	14	-
20 AA	31	-79	11	22	-
21 A	104	77	46	40	-
22 BBB	17	-126	4	-3	-
23 BB+以下	466	-29	20	29	-11
24 合計	849	-238	151	104	-11

注1: サブプライム関連の融資は行っていない。

注2: ビンテージ別比率は①2004年以前100%, ②2005-2006年0%, ③2007年以降0%。

注3: ビンテージ別比率は①2004年以前0%, ②2005-2006年0%, ③2007年以降100%。

注4: SIVが発行するキャピタルノートを含む。

注5: ビンテージ別比率は①2004年以前100%, ②2005-2006年0%, ③2007年以降0%。

注6: サブプライムRMBSを一部でも含むCDO of CDO's。但しサブプライムRMBSの含有率は僅少。

2. モノライン関連商品への投資の状況(注7)(単位:億円)

	エクスポージャー		評価差額	
	3月末比	3月末比	3月末比	3月末比
1 モノラインによる保証付金融商品(注8)	316	-1,260	-82	199
2 証券業務におけるモノライン利用	-	-	-	-
3 合計	316	-1,260	-82	199

3. レバレッジドローンへの投資の状況(注9)(単位:億円)

	エクスポージャー		評価差額	
	3月末比	3月末比	3月末比	3月末比
4 国内レバレッジドローン	280	-34	-	-
5 海外レバレッジドローン	940	-100	-	-
6 合計	1,221	-134	-	-

4. トレーディング等の状況

当金庫はABCP, SIV, レバレッジドローンの組成, 引受, トレーディングを行っており, 関連する商品のトレーディング勘定での保有や連結非対象としているオフバランス取引は行っていない。ただし顧客企業の資産流動化を目的としたSPCを1件スポンサーしている(与信残高745億円)。

5. 米国住宅金融公社関連債券への投資の状況(注10)(単位:億円)

	エクスポージャー		評価差額	
	3月末比	3月末比	3月末比	3月末比
7 エージェンシー・モーゲージ債	39,894	11,214	563	-263
8 エージェンシー債	21,590	2,501	-853	-795
9 合計	61,484	13,716	-289	-1,059

【参考】

・ファンド投資内のサブプライム関連商品の状況
サブプライム関連商品を主な投資対象とするファンドの保有はないが, 当金庫が運用を委託しているファンドにおいて, サブプライムRMBS(一次証券化商品)が含まれるものがある。^(*)
ファンド内のサブプライムRMBS残高311億円, 評価損益▲43億円。

^(*) ファンド内個別資産が把握できるファンドにおける当金庫調査ベース

注7: モノラインによる保証付金融商品と別にモノラインのCDS等を含む証券化商品(CDO)を保有。

注8: 米国CLO, 米国ABSで裏付資産の保証前格付けはいずれも投資適格相当以上を確保。また被保証商品にサブプライム関連商品は無い。

注9: レバレッジドバイアウトを主な資金用途とする貸出で内部管理の定義による。貸倒引当金は117億円。

注10: この他に米国政府全額出資の米政府系機関である政府抵当金庫(ジニーメイ)保証付の住宅ローン担保証券の保有額は21,372億円。

注: 2010年12月末現在, 単体ベース

出所: 農林中央金庫

～ 単体ベース同様の利益水準を確保 ～

■ 経常利益1,874億円, 四半期純利益1,886億円

(単位: 億円)	2009年度 第3四半期	2010年度 第3四半期	増減額	増減率
1 経常収益	10,450	8,802	-1,648	-15.8%
2 うち資金運用収益	5,786	5,354	-432	-7.5%
3 経常費用	9,086	6,927	-2,158	-23.8%
4 うち資金調達費用	5,060	4,229	-830	-16.4%
5 うち事業管理費	872	809	-62	-7.2%
6 経常利益	1,363	1,874	510	37.4%
7 特別利益	15	361	346	2,244.8%
8 特別損失	20	76	56	273.1%
9 税金等調整前四半期純利益	1,358	2,159	801	59.0%
10 四半期純利益	620	1,886	1,265	203.9%

(単位: 億円)	2010年 3月末	2010年 9月末	2010年 12月末
(資産の部)			
1 貸出金	130,976	124,709	138,083
2 有価証券	439,947	460,450	446,772
3 金銭の信託	65,566	79,992	82,551
4 現金預け金	21,953	10,205	8,650
5 その他	28,323	32,275	37,409
6 資産の部合計	686,767	707,633	713,468
(負債の部)			
7 預金	391,016	395,585	405,279
8 譲渡性預金	7,027	6,723	6,132
9 農林債	56,057	55,697	54,602
10 借入金	20,433	18,054	15,510
11 受託金	42,771	54,578	53,782
12 その他	129,899	134,691	135,680
13 負債の部合計	647,206	665,331	670,987
(純資産の部)			
14 資本金	34,259	34,259	34,259
15 資本剰余金	250	250	250
16 利益剰余金	8,374	9,204	10,319
17 その他	-3,322	-1,411	-2,347
18 純資産の部合計	39,560	42,302	42,481

注: 2010年12月末現在。なお、2010年度より四半期連結財務諸表のレビュー手続を任意で実施し、第3四半期につ
きましても、終了しております。

出所: 農林中央金庫

- 本プレゼンテーション資料に記載されている情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等についての検証を行っておらず、また、これを保証するものではありません。当金庫は、本プレゼンテーション資料に記載されている情報の利用から生じる損害が直接的、また、間接的であるかに関わらず、何ら責任を負いません。
- 本プレゼンテーション資料には、当金庫に関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、当金庫が現在入手している情報に基づき、本プレゼンテーション資料の作成時点における予測等を基礎としてなされたものです。また、これらの記述は、一定の前提(仮定)の下になされています。これらの記述または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、または将来実現しない可能性があります。
- 本プレゼンテーション資料は、有価証券の販売のための勧誘を構成するものではありません。